



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

# 平成27年度大学入試センター試験の 主な変更点等について



## I 主な変更点

- 1 新学習指導要領に基づいた出題
- 2 出題教科・科目
- 3 試験時間割
- 4 科目選択・登録方法
- 5 確認はがき
- 6 試験場・試験室の指定
- 7 得点調整

## II 数学・理科の受験上の留意点

- 1 数学の留意点
- 2 理科の留意点



# I 主な変更点

## 1 新学習指導要領に基づいた出題

- 数学と理科は新しい学習指導要領に基づいて編成された新教育課程に対応した試験問題を出題
- 数学と理科を受験する全ての受験者は、新学習指導要領に基づいて出題される試験問題を受験するのが原則
- ただし、平成27年度センター試験に限り、旧教育課程履修者のための旧教育課程に基づいて出題する経過措置を講じる
- 旧教育課程履修者は、新教育課程に対応した試験問題と経過措置により出題される試験問題のいずれかを選択できる



## 新教育課程履修者と旧教育課程履修者とは

新教育課程履修者 (数学・理科)	①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に平成24年4月に入学し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者  ②中等教育学校の後期課程に平成24年4月に進級し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 ※ 高等学校等卒業者，高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者，高等学校等を平成27年3月卒業見込みであるが，入学は平成24年3月以前の者など（→受験案内p. 2）



## 2 出題教科・科目

教科	グループ	出題科目
国語		「国語」
地理歴史		「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」
公民		「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」
数学	①	「数学Ⅰ」, 「数学Ⅰ・数学A」
	②	「数学Ⅱ」, 「数学Ⅱ・数学B」, 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」
理科	①	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」
	②	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」
外国語		「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」

(注1) 赤字は新教育課程に対応した出題科目を示す

(注2) 理科は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を別々のグループに配置

(注3) 数学及び理科は、各グループにおいて、それぞれ独立した試験時間帯で試験を実施

(注4) 英語はリスニングを実施



## ○ 旧教育課程履修者に対する経過措置

教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目
数学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」
理科	①	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」	
	②	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	「理科総合A」, 「理科総合B」 「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」

(注1) 赤枠は問題冊子の単位を示す。

(注2) 理科②は問題冊子を新旧いずれか1冊配付する。



### 3 試験時間割

○1日目は平成26年度と同じです。

○理科の試験時間は2つに分かれます。(理科①と理科②)

	9:00 10 20 30 40 50	10:00 10 20 30 40 50	11:00 10 20 30 40 50	12:00 10 20 30 40 50	13:00 10 20 30 40 50	14:00 10 20 30 40 50	15:00 10 20 30 40 50	16:00 10 20 30 40 50	17:00 10 20 30 40 50	18:00 10
1 日 目	地理歴史, 公民 (2科目受験)		(昼休憩)		国 語		外国語 (筆記)		リスニング	
			地理歴史, 公民 (1科目受験)							
2 日 目	理科①		数学①		(昼休憩)		数学②		理科②(2科目受験)	
									理科② (1科目受験)	



## 4 科目選択・登録方法

### ○数学の登録方法

1 出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

2 試験当日は、右の表の中から受験科目を選択できます。

#### 【新教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から 1科目を選択

#### 【旧教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	旧教育課程により 出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から 1科目を選択





## ○理科の登録方法

1 はじめに受験する科目選択方法を決定します。

【新教育課程履修者】は赤枠の中から決定

【旧教育課程履修者】は赤枠と青枠の中から決定

グループ	新教育課程により出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法	旧教育課程により出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
理科①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	A: 理科①から2科目選択 B: 理科②から1科目選択		
理科②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	C: 理科①から2科目選択 及び 理科②から1科目選択 D: 理科②から2科目選択	「理科総合A」 「理科総合B」 「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	H: 理科②から1科目選択 K: 理科②から2科目選択



## 2 選択した科目選択方法を登録します。

【志願票II面 ⑱受験教科(理科)抜粋】

理 科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験, 理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
	旧課程科目を受験する  ※新課程履修者は選択不可	H…理科②を1科目受験する  K…理科②を2科目受験する
	X…受験しない	

※試験当日に科目選択方法を変更することはできません。



# 5 確認はがき

住所等に関わる部分



高等学校等 コード	13440G 西多摩		
フリガナ 氏名	MAI 知 駒場 太郎		
生年月日	平成08年10月02日	性別	男
連絡先等	042-395-999× 090-9999-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンス*イ*サ*37803		
受験課程	新課程		
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない
バカ/不適合等	なし		
登録教科	国語	A	受験する
	地理歴史、公民	B	2科目受験する
	数学	X	受験しない
	理科	※	旧課程科目を選択しているため 登録できません
	外国語	X	受験しない
検定料が不足しています			
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語 なし

登録教科等に関わる部分





## ○登録教科等に関わる部分(抜粋)

登録教科	国語	A	受験する	
	地理歴史, 公民	B	2科目受験する	
	数学	X	受験しない	
	理科	※	旧課程科目を選択しているため 登録できません	
	外国語	X	受験しない	
	<b>検定料が不足しています</b>			
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語	なし



## ○登録教科等の不備に関する表示

### 不備の表示内容

- |   |
|---|
| <p>ア 旧課程科目を選択しているため登録できません<br/>⇒新課程履修者が理科で「旧課程の科目選択方法」を選択した場合に表示されます。</p> |
| <p>イ 検定料が不足しています<br/>⇒2教科以下の検定料で登録教科が3教科以上の<br/>の場合に表示されます。</p>           |
| <p>ウ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます<br/>⇒3教科以上の検定料で登録教科が2教科以下の<br/>の場合に表示されます。</p> |



## 6 試験場・試験室の指定

### ○ 試験室の分割設定(新課程科目と旧課程科目)

- ・ **理科②**の新課程科目と旧課程科目の試験問題冊子を別々に作成すること  
に合わせて、**試験室を別々に設定**する(受験上及び実施上のリスク回避)

### ○ 試験場の指定

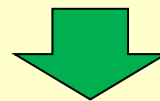
- ・ 同一高校の志願者が別々の試験場に指定される場合がある
  - ア 施設設備の関係上, 男子と女子の別
  - イ 「地理歴史, 公民」と「理科②」の受験科目数の組合せ
  - ウ **複数の試験場がグループ化された試験場に指定される志願者(注)**

(注) 試験場がグループ化された場合は, 新課程科目試験室又は旧課程科目試験室のみを設定する試験場や特定の受験パターンのみ  
の試験室を設定する試験場になる場合がある。

## ○ 試験場の「グループ化」

同じ試験地区内の複数の試験場を**仮想的に1つの試験場とみなし**、**試験場の収容数のスケールメリット**を活用して志願者を割り当てる

- ① 新課程科目試験室又は旧課程科目試験室のみの試験場設定が可能
- ② 志願者の受験パターンごとに1つの試験場に集約が可能



各試験場における複雑化を極力回避し、試験の円滑な実施が可能

※ 「グループ化」の導入(どの試験場に適用するか)は、各大学の収容数や受験者の利便性等を踏まえ、各試験地区(都道府県)で判断



## 7 得点調整

### 【対象教科科目】

- (1) 地理歴史の「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」の間
- (2) 公民の「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」の間
- (3) 数学のグループ①の「数学Ⅰ・数学A」と「旧数学Ⅰ・旧数学A」の間
- (4) 数学のグループ②の「数学Ⅱ・数学B」と「旧数学Ⅱ・旧数学B」の間
- (5) 理科のグループ②の「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」の間

※受験者が1万人未満の科目は得点調整の対象外





## Ⅱ 数学・理科の受験上の留意点

### 1 数学の留意点

- 試験当日に受験科目を選択することができます。
- 新課程科目と旧課程科目があるので、科目選択を誤らないよう注意してください。

#### 【新教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から 1科目を選択

#### 【旧教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	旧教育課程により 出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から 1科目を選択



# 数学①の解答用紙の解答科目欄

解答科目欄			
数 学 I ○	数 数 学 学 I A · ○	旧課程 旧 数 学 I ○	旧課程 旧 旧 数 数 学 学 I A · ○

解答科目欄に正しくマークしないと0点となることがあります。



# 数学②の解答用紙の解答科目欄

解 答 科 目 欄					
数 学 Ⅱ ○	数 数 学 学 Ⅱ B · ○	基 工 業 業 数 数 礎 理 ○	簿 記 · 会 計 ○	基 情 情 報 関 関 礎 係 ○	旧課程 旧 旧 数 数 学 学 Ⅱ B · ○

解答科目欄に正しくマークしないと0点となることがあります。



## 2 理科の留意点

### 【理科①, 理科②共通】

- 試験当日は科目選択方法を変更することはできません。

### 【理科①】

- 60分間で2科目を選択解答します。
- 解答の順序は問いません。
- 時間配分は自由です。
- 解答用紙は1枚で表面に2科目分を解答します。



# 理科①の解答用紙

## 理科① 解答用紙

マーク例

良い例	悪い例
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄				
千位	百位	十位	一位	英字
—	0	0	0	A
①	①	①	①	B
②	②	②	②	C
③	③	③	③	H
④	④	④	④	K
⑤	⑤	⑤	⑤	M
⑥	⑥	⑥	⑥	R
⑦	⑦	⑦	⑦	U
⑧	⑧	⑧	⑧	X
⑨	⑨	⑨	⑨	Y
—	—	—	—	Z

受験番号マーク  
チェック欄

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

注意事項

- 1 左右の解答欄で同一の科目を解答してはいけません。
- 2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消し残しを残してはいけません。
- 3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

③ ・下の解答欄で解答する科目を、1科目だけマークしなさい  
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

解答科目欄	
物理基礎	<input type="radio"/>
化学基礎	<input type="radio"/>
生物基礎	<input type="radio"/>
地学基礎	<input type="radio"/>

解答科目  
チェック欄

解答 番号	解 答 欄								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
7	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
8	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
11	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
12	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
13	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
14	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
15	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

④ ・下の解答欄で解答する科目を、1科目だけマークしなさい  
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

解答科目欄	
物理基礎	<input type="radio"/>
化学基礎	<input type="radio"/>
生物基礎	<input type="radio"/>
地学基礎	<input type="radio"/>

解答科目  
チェック欄

解答 番号	解 答 欄								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
7	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
8	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
11	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
12	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
13	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
14	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
15	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨



## 【理科②】

○ 新課程科目試験室では  
新課程科目4科目を1冊に  
した問題冊子を配付します。

○ 旧課程科目試験室では  
旧課程科目6科目を1冊に  
した問題冊子を配付します。

○ 解答科目欄に正しくマー  
クしないと0点となることがあ  
ります。

## 解答用紙の解答科目欄

第1 解答科目欄	
物	理 ○
化	学 ○
生	物 ○
地	学 ○
旧 課 程	理科総合A ○
	理科総合B ○
	物 理 I ○
	化 学 I ○
	生 物 I ○
	地 学 I ○

第2 解答科目欄	
物	理 ○
化	学 ○
生	物 ○
地	学 ○
旧 課 程	理科総合A ○
	理科総合B ○
	物 理 I ○
	化 学 I ○
	生 物 I ○
	地 学 I ○



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

# 受験案内

## 資料4

平成27年度大学入学者選抜

### 大学入試センター試験 受験案内 **27**

**出願期間** 平成26年 9月29日(月)  
～ 10月 9日(木)(消印有効)

**試験期日** 平成27年1月17日(土)・18日(日)

★ 障害等のある方への受験上の配慮を希望する場合は、「出願前申請」ができます。  
出願前申請受付 平成26年8月1日(金)～9月26日(金)

この「受験案内」は、大学の入学手続が終わるまで大切に保管してください。

## 1 平成27年度センター試験の主な変更点

- 学習指導要領の改訂に対応した出題科目
- 新教育課程履修者と旧教育課程履修者
- 時間割
- 数学の登録方法及び試験実施方法
- 理科の登録方法及び試験実施方法
- リスニングのICプレイヤー



## 2 平成27年度センター試験実施日程

### ●出願

**9月29日(月)～10月9日(木)(消印有効)**

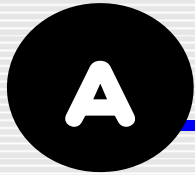
### ●検定料等払込み

9月1日(月)～10月9日(木)

### ●受験上の配慮の申請(希望者のみ)

8月1日(金)～10月9日(木)

(出願前申請期間 8月1日(金)～9月26日(金))



## 試験概要【P4】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

- 大学入試センターから確認はがき(出願受理通知)を送付  
10月27日(月)までに届くように送付します。

⇒ 志願票に記入した内容が正しく登録されているかを必ず確認してください。

- 大学入試センターから受験票及び受験上の注意を送付  
12月15日(月)までに届くように送付します。

⇒ 試験場や登録教科等を必ず確認してください。

- ・ 高等学校卒業見込みの者は在学している学校に送付します。
- ・ 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者は志願者本人に直接送付します。



## 試験概要【P4】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

- 本試験実施

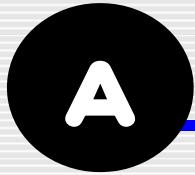
平成27年1月17日(土)・18日(日)

- 追試験実施

平成27年1月24日(土)・25日(日)

- 成績通知書の送付(出願時に希望した者のみ)

平成27年4月16日(木)以降



# 試験概要【P5】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

## ○出題教科・科目

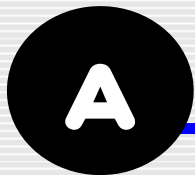
教科	グループ	出題科目
国語		「国語」
地理歴史		「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」
公民		「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」
数学	①	「 <b>数学Ⅰ</b> 」, 「 <b>数学Ⅰ・数学A</b> 」
	②	「 <b>数学Ⅱ</b> 」, 「 <b>数学Ⅱ・数学B</b> 」, 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」
理科	①	「 <b>物理基礎</b> 」, 「 <b>化学基礎</b> 」, 「 <b>生物基礎</b> 」, 「 <b>地学基礎</b> 」
	②	「 <b>物理</b> 」, 「 <b>化学</b> 」, 「 <b>生物</b> 」, 「 <b>地学</b> 」
外国語		「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」

(注1) 赤字は新教育課程に対応した出題科目を示す

(注2) 理科は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を別々のグループに配置

(注3) 数学及び理科は、各グループにおいて、それぞれ独立した試験時間帯で試験を実施

(注4) 英語はリスニングを実施



# 試験概要【P7】



独立行政法人

大学入試センター

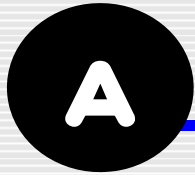
National Center For  
University Entrance Examinations

## ○ 旧教育課程履修者に対する経過措置

教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目
数学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」
理科	①	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」	
	②	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	「理科総合A」, 「理科総合B」 「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」

(注1) 赤枠は問題冊子の単位を示す。

(注2) 理科②は問題冊子を新旧いずれか1冊配付する。



# 試験概要【P8】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

## ○ 試験期日・試験時間割

期 日	出題教科・科目		試験時間 (⇒注1, 2)
平成27年 1月17日(土)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理, 政治・経済」	2科目受験 9:30～11:40 (⇒注3)  1科目受験 10:40～11:40 (⇒注3)
	国 語	「国語」	13:00～14:20
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」	【筆記】 15:10～16:30  【リスニング】 「英語」のみ 17:10～18:10
1月18日(日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30～10:30 (⇒注4)
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」	11:20～12:20
	数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「工業数理基礎」「簿記・会計」 「情報関係基礎」 「旧数学Ⅱ・旧数学B」	13:40～14:40
	理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」 「理科総合A」「理科総合B」 「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」	2科目受験 15:30～17:40 (⇒注3)  1科目受験 16:40～17:40 (⇒注3)

## 6 志願票の記入方法

- ・ 志願票は第Ⅰ面と第Ⅱ面の両面構成
- ・ 必ず両面とも記入

第Ⅰ面 ⇒ 志願者の情報を記入

第Ⅱ面 ⇒ 受験教科等を記入

**重要**

記入後は必ずコピーをとっておいてください。

⇒ 確認はがき到着後の登録内容の確認に  
必要です。

# B

## 出願【P20】



### 志願票【第I面】①

⑥「卒業見込者・卒業者の別」

⑦「入学した年」欄

当該志願者の履修課程が新・旧教育課程のどちらであるかを判別する項目です。



※ ⑦は必ず記入してください。

平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第I面

出願期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）（10月9日消印有効）

① 高等学校等コード  
② 受験上の配慮  
③ 学校記入欄  
④ 課程  
⑤ 学科  
⑥ 卒業見込者・卒業者の別  
⑦ 入学した年  
⑧ 卒業した年  
⑨ その他の出願資格  
⑩ カタカナ記入  
⑪ 漢字等記入  
⑫ 性別  
⑬ 生年月日  
⑭ 電話番号  
⑮ 携帯電話  
⑯ 現住所  
⑰ 郵便番号

※ 新・旧教育課程の判別は「入学した年」欄で行います。

※ 卒業見込者の入学した年について、中等教育学校卒業見込者の場合は後期課程に修習した年を記入してください。

見本

第II面（裏面）も必ず記入してください。第I面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。





## 新教育課程履修者と旧教育課程履修者とは

<p>新教育課程履修者 (数学・理科)</p>	<p>①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に平成24年4月に入学し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者</p> <p>②中等教育学校の後期課程に平成24年4月に進級し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者</p>	<p>志願票の「⑦入学した年」が「24」である者</p>
<p>旧教育課程履修者</p>	<p>上記以外の者 ※高等学校等を平成27年3月卒業見込みであるが，入学は平成24年3月以前の者など</p>	<p>志願票の「⑦入学した年」が「23」以前である者又はその他の資格で出願する者</p>

# B

## 出願【P20】



### 志願票【第I面】②

⑫「性別」欄

⑬「生年月日」欄

⑭⑮電話番号欄

「現住所」欄



記入漏れ, 記入間違いが多い項目です

平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第I面  
 出願期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）（10月9日消印有効）

① 高等学校コード  
 ② 受験上の配慮  
 ③ 学校記入欄  
 ④ 課程  
 ⑤ 学科  
 ⑥ 卒業見込者・卒業者の別  
 ⑦ 入学した年  
 ⑧ 卒業した年  
 ⑨ その他の出願資格  
 ⑩ 性別  
 ⑪ 生年月日  
 ⑭ 電話番号  
 ⑮ 携帯番号  
 現住所

見本

第II面（裏面）も必ず記入してください。第I面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。

# B

## 出願【P22】



### 志願票【第Ⅱ面】①

#### ⑱「受験教科」欄

受験する・しないにかかわらず必ず全て記入します。

#### ○「検定料受付証明書貼り付け」欄

「検定料受付証明書」が貼り付けられていること及び「受付局日附印」が押されていることを確認してください。

平成27年度大学入学選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

受験教科  
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

【希望者のみ】個別電子試験問題配付希望  
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

教科名	選択記入欄	
国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 300
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 301
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 302
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/> 303
	旧課程科目を受験する H…理科②を1科目受験する	<input type="checkbox"/> 303
	※新課程履修者は選択不可 X…受験しない K…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/> 303
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 304

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、逆隣接のない文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

●受験教科数の計算について  
- 選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。  
- 例えば、選択記入欄に上から順番に「A、B、X、D、A」と記入した場合、受験教科数は、「X」以外のアルファベットが4つで、合計4教科となります。

【希望者のみ】個別電子試験問題配付希望  
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

数学2のうち次の科目  
「工業数学基礎」  
「簿記・会計」  
「情報関係基礎」

希望する  305

希望しない  305

外国語のうち次の科目  
「ドイツ語」  
「フランス語」  
「中国語」  
「韓国語」

希望する  306

希望しない  306

※成績通知  
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。

成績通知  希望する  希望しない

307

払込金額

受験教科数	成績通知	
	希望する	希望しない
3教科以上	18,800円	18,000円
2教科以下	12,800円	12,000円

★必ず金融機関の受付窓口で払い込んでください。

★E「検定料受付証明書」に受付局日附印が押されていることを確認してください。

見本

E 検定料受付証明書貼り付け欄

【該当者のみ】  
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

★リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがれないようしっかり貼り付けてください。（受験案内46ページ参照）

記入の済んだ志願票は両面ともコピーを取り、コピーは大切に保管してください。

# B

## 出願【P23】



### 志願票【第Ⅱ面】②

教科名	選択記入欄		
国語	A…受験する X…受験しない		A 200
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない		B 201
数学	A…受験する X…受験しない		A 202
理科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	D 203
	旧課程科目を受験する	H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する	
	※新課程履修者は選択不可		
	X…受験しない		
外国語	A…受験する X…受験しない		A 204

**志望大学の指定する教科を必ず確認！**

「数学」を受験する場合は「A」と記入します。

「理科」は科目選択の方法を記入します。

(注) 丁寧且つ読みやすい字で記入

**受験する・受験しないにかかわらず全て記入します**



## 数学の登録方法

1 出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

2 試験当日は、右の表の中から受験科目を選択できます。

### 【新教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から 1科目を選択

### 【旧教育課程履修者】

グループ	新教育課程により 出題する科目 (新課程科目)	旧教育課程により 出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から 1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から 1科目を選択



## 理科の登録方法

1 はじめに受験する科目選択方法を決定します。

【新教育課程履修者】は赤枠の中から決定

【旧教育課程履修者】は赤枠と青枠の中から決定

グループ	新教育課程により出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法	旧教育課程により出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
理科①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	A: 理科①から2科目選択 B: 理科②から1科目選択		
理科②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	C: 理科①から2科目選択 及び 理科②から1科目選択 D: 理科②から2科目選択	「理科総合A」 「理科総合B」 「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	H: 理科②から1科目選択 K: 理科②から2科目選択



## 2 選択した科目選択方法を登録します。

【志願票II面 ⑱受験教科(理科)抜粋】

理 科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験, 理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
	旧課程科目を受験する	H…理科②を1科目受験する
	<u>※新課程履修者は選択不可</u>	K…理科②を2科目受験する
	X…受験しない	

※試験当日に科目選択方法を変更することはできません。

# B

## 出願【P19・23】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

### 成績通知

- 出願時に成績通知の希望の有無を選択します。
- 出願後に希望の有無を**変更することはできません。**

教科名	選択記入欄			
国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	200	
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	201	
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	202	
理科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験, 理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/>	203
	旧課程科目を受験する	H…理科②を1科目受験する		
	※新課程履修者は選択不可	K…理科②を2科目受験する		
	X…受験しない			
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	204	

数学②のうち次の科目

「工業数理基礎」  
「簿記・会計」  
「情報関係基礎」

希望する

205

外国語のうち次の科目

「ドイツ語」  
「フランス語」  
「中国語」  
「韓国語」

希望する

206

②成績通知

【成績通知】の希望の有無に○をしてください。

成績通知	
<input type="checkbox"/> 1希望する	<input type="checkbox"/> 2希望しない

207

払込金額

受験教	3教科以上	成績通知	
		希望する	希望しない
		18,800円	18,000円



# B

## 出願【P26・27】



### 検定料の計算方法

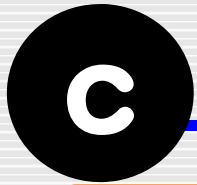
検定料は、【受験教科数】と【成績通知】の希望の有無の組合せで決まります。  
 「地理歴史」と「公民」は合わせて1教科として数えます。  
 「理科」は科目選択方法にかかわらず1教科です。

国語	A…受験する X…受験しない	A	200
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	B	201
数学	A…受験する X…受験しない	X	202
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	D	203
	旧課程科目を受験する H…理科②を1科目受験する ※新課程履修 K…理科②を2科目受験する		
【受験教科数】 「X」以外のアルファベットの数を足した合計 3教科		X	204

「工業数理基礎」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	希望する	205
外国語のうち次の科目 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	希望する	
<b>【成績通知】 希望する</b>		

②成績通知	成績通知
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。	<input checked="" type="radio"/> 1希望する <input type="radio"/> 2希望しない
	207

払込金額		成績通知	
		希望する	希望しない
受験教科数	3教科以上	18,800円	18,000円
	2教科以下	12,800円	12,000円



# 出願後【P28】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

## 1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認

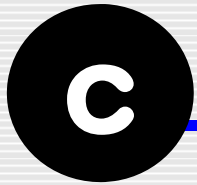
必ず確認してください!!

住所等に関わる部分 →

表示に誤りがある場合や  
受験教科等をやむを得ず  
訂正する場合は、訂正届  
で届け出てください。

登録教科等に関わる部分 →

高等学校等 番号	西多摩 134406		
フリガナ 氏名	RPA 知 駒場 太郎		
生年月日	平成08年10月02日	性別	男
連絡先等	042-395-999× 090-9999-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンス*イ*ケ307803		
受験課程	新課程		
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない
入学金等	なし		
受験教科	国語	A	受験する
	地理歴史、公民	B	2科目受験する
	数学	X	受験しない
	理科	※	旧課程科目を選択しているため 登録できません
	外国語	X	受験しない
検定料が不足しています			
別冊予試験問題	数学②	なし	外国語 なし



# 出願後【P38】



独立行政法人

## 大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

# 住所等変更・訂正届

必ず「確認はがきのコピー」を  
貼り付けてください。

届け出の際は、このページをコピーして使用してください。

平成27年度大学入試センター試験 住所等変更・訂正届

※センター記入欄

### ① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください

フリガナ	生年月日	年	月	日
氏名	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成			

### ② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください

○氏名	フリガナ	○生年月日	生年月日	年	月	日
	漢字		<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成			

○住所

〒郵便番号

〒(フリガナ)

新住所

### ○電話番号 (変更のある電話番号のみ記入してください)

新電話番号 (自宅・下宿・寮)

新電話番号 (携帯電話)

◎「性別」に登録の誤りがある場合は、直ちに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で問い合わせてください。

### ③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください

#### 確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 平成26年11月4日(火)(消印有効)

高等学校等 コード		
フリガナ 氏名		
生年月日	性別	
連絡先		
履修課程		
成績通知	受験上の配慮	
付帯不適合措置		
登録教科	国語	
	地理歴史、公民	
	数学	
	理科	
外国語		
別冊子試験問題	数学②	外国語

平成26年10月●日発行

#### 【訂正届の提出者全員】

「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

#### 提出前に確認してください!

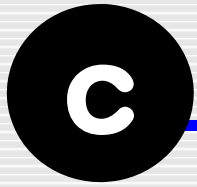
氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられるか、すべてカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。  
→ 訂正の必要はありません。

住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。  
→ 訂正の必要はありません。

①「成績通知」「受験上の配慮」「イヤホン不適合措置」は、出願時に申し出た内容を変更することはできません。

②「登録教科」等「別冊子試験問題の有無」を訂正する場合は、11月4日までに、71ページの「登録教科等訂正届」に必要事項を記入して提出してください。

11月22日以降に到着した分については、受験票への印字が間に合いませんので、受験票到着後に手続を行ってください。  
→ 受験案内34ページ



## 出願後【P29】



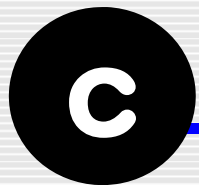
独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

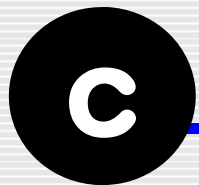
- 右側の赤枠で示す中に不備がある場合は、次のスライドの表のア～ウの記載内容が表示されます。

高等学校等 番号	13440G 西多摩			
フリガナ 氏名	コバ 知 駒場 太郎			
生年月日	平成08年10月02日	性別	男	
連絡先等	042-395-999× 090-9999-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンス「イカ」307803			
既修課程	新課程			
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない	
イテシ不適合措置	なし			
登録教科	国語	A	受験する	
	地理歴史、公民	B	2科目受験する	
	数学	X	受験しない	
	理科	X	旧課程科目を選択しているため登録できません	
	外国語	X	受験しない	
<b>検定料が不足しています</b>				
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語	なし



## ○ 出願上の不備がある場合の表示内容と登録教科等訂正届の提出がなかった場合の取扱い

不備の表示内容	訂正がない場合の登録方法
ア 旧課程科目を選択しているため登録できません ⇒新課程履修者が理科で「旧課程の科目選択方法」を選択した場合に表示されます。	理科は「受験しない」で登録します。
イ 検定料が不足しています ⇒2教科以下の検定料で登録教科が3教科以上の場合に表示されます。	志願票の受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から2教科で登録します。
ウ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます ⇒3教科以上の検定料で登録教科が2教科以下の場合に表示されます。	志願票に記入されたとおり登録します。



# 出願後【P31】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

## 登録教科等訂正届

必ず確認はがき貼り付け欄に「確認はがきの等倍コピー」を貼り付けてください。**訂正する箇所のみ記入してください。**

**11月4日(火)消印有効!**

平成27年度大学入試センター試験 登録教科等訂正届

※センター記入欄

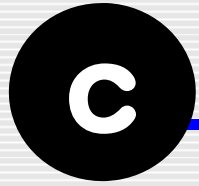
### ① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください

フリガナ		生年月日	年	月	日
氏名		□昭和 □平成			

### ② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください

教科名	訂正記入欄		【希望者のみ】別冊子試験問題の配付			
国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	数学②	希望する	希望しない	
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	外国語	希望する	希望しない	
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	<p>○訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選び、その記号を訂正記入欄に正しく記入してください。正しく記入されていない場合(複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等)は、その教科は訂正しません。</p> <p>○記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。</p> <p>○記入に当たっては、「受験案内」の29ページをよく読んでください。必要書類や記載内容に不備がある場合、訂正は一切受け付けません。</p>			
理科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する				<input type="checkbox"/>
	旧課程科目を受験する ※新課程履修者は選択不可	H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する				
	X…受験しない					
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>				

届け出の際は、この



## 登録教科の訂正により検定料が変わる場合

受験教科数が、

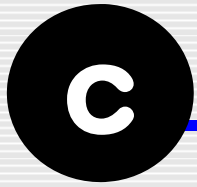
「2教科以下 → 3教科以上」

「3教科以上 → 2教科以下」

に変更となる場合は、**再度、変更後の検定料を払い込む必要**があります。

**すでに払込済の検定料は返還請求することができます。**

大学入試センターのホームページから「検定料等返還請求書」をダウンロードして登録教科等訂正届とともに送付してください。



# 出願後【P32・33】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

## 受験票の確認ポイント

訂正届を提出した場合は、手元のコピーと照らし合わせて訂正した内容のとおり記載されているか確認してください。

### 試験場に関わる部分

### 登録教科等に関わる部分

平成27年度 **大学入学共通試験** 大学入試センター試験受験票  
指定された試験場以外では受験できません。

試験場名	東西大学第1試験場	試験場コード	200011
所在地	東京都目黒区駒場2-19-23		
道順	京王電鉄井の頭線「駒場東大前駅」西口下車、徒歩5分		
問い合わせ大学	東西大学	試験当日以外の電話	03-3465-8600
		試験当日の電話	03-3465-8600

受験番号: 1001X  
 発行回数: 1  
 上履き持参:  受験上の配慮:  ヘッドお貸与:   
 性別: 男 平成08年10月02日生

旧教育課程履修者

受験教科名	備考
1 地理歴史、公民	<input type="radio"/> 登録科目数2
日 国 語	—
目 外 国 語	<input type="radio"/> 別冊子配付あり
2 理 科 ①	—
日 数 学 ①	<input type="radio"/> 別冊子配付あり
目 数 学 ②	<input type="radio"/> 登録科目数1
理 科 ②	<input type="radio"/> (旧課程科目を登録)

写真 (4cm×3cm)  
写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめめしつかりと貼っておいてください。

写真 (4cm×3cm)  
写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめめしつかりと貼っておいてください。

入学この受験票は大学の手続まで必要です。

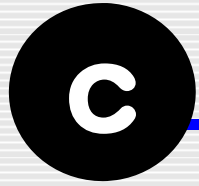
西多摩高等学校  
 (コバ 知ウ)  
 駒場 太郎 殿  
 (134406-20011-010001)

平成27年度 大学入試センター試験写真票  
 センター整理番号 (0001)  
 性別 男  
 (氏名)  
 (あらかじめ黒のボールペンで記入しておいてください。)

200011 - 1001x - 1  
 (コバ 知ウ)  
 駒場 太郎

1 この写真票は、受験票とともに必ず持参してください。  
 2 この写真票は、試験時間内に回収します。

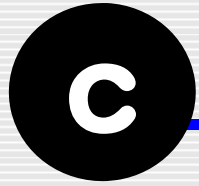




### 3 試験場の指定

同じ高等学校等の卒業見込者は同じ試験場に指定するよう考慮しますが、次のスライドに示すような円滑に試験を実施する観点から、それぞれの試験場における試験室の収容人数によっては以下のような場合があります。

- ① 「地理歴史, 公民」及び「理科②」の試験時間に受験する科目数の組合せによっては別々の試験場に指定される場合があります。
- ② 男子と女子がそれぞれ別の試験場に指定される場合があります。
- ③ 重度の障害等で受験上の配慮を申請した志願者については、同じ学校の志願者とは別の試験場に指定される場合があります。



## 出願後【P34】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

### ○ 試験室の分割設定(新課程科目と旧課程科目)

- ・ **理科②**の新課程科目と旧課程科目の試験問題冊子を別々に作成すること  
に合わせて、**試験室を別々に設定**する(受験上及び実施上のリスク回避)

### ○ 試験場の指定

- ・ 同一高校の志願者が別々の試験場に指定される場合がある
  - ア 「地理歴史, 公民」と「理科②」の受験科目数の組合せ
  - イ 施設設備の関係上, 男子と女子の別
  - ウ **複数の試験場がグループ化された試験場に指定される志願者(注)**

(注) 試験場がグループ化された場合は, 新課程科目試験室又は旧課程科目試験室のみを設定する試験場や特定の受験パターンのみ  
の試験室を設定する試験場になる場合がある。



## ○ 試験室の分割設定(新課程科目と旧課程科目)

- ・ **理科②**の新課程科目と旧課程科目の試験問題冊子を別々に作成することに合わせて、**試験室を別々に設定**する(受験上及び実施上のリスク回避)

### 【新課程】

受験科目数		試験室の 割当パターン
地理歴史, 公民	理科②	
2	2	(a)
2	1	(b)
1	2	(c)
1	1	(d)

### 【旧課程】

受験科目数		試験室の 割当パターン
地理歴史, 公民	理科②	
2	2	(a)'
2	1	(b)'
1	2	(c)'
1	1	(d)'

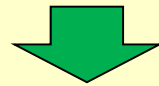
計8パターン

※ 地理歴史, 公民又は理科  
において受験科目数が「0」  
の者はいずれかのパターンの  
試験室に割当

## ○ 試験場の「グループ化」

同じ試験地区内の複数の試験場を**仮想的に1つの試験場とみなし**、**試験場の収容数のスケールメリット**を活用して志願者を割り当てる

- ① 新課程試験室又は旧課程試験室のみの試験場設定が可能
- ② 志願者の受験パターンごとに1つの試験場に集約が可能

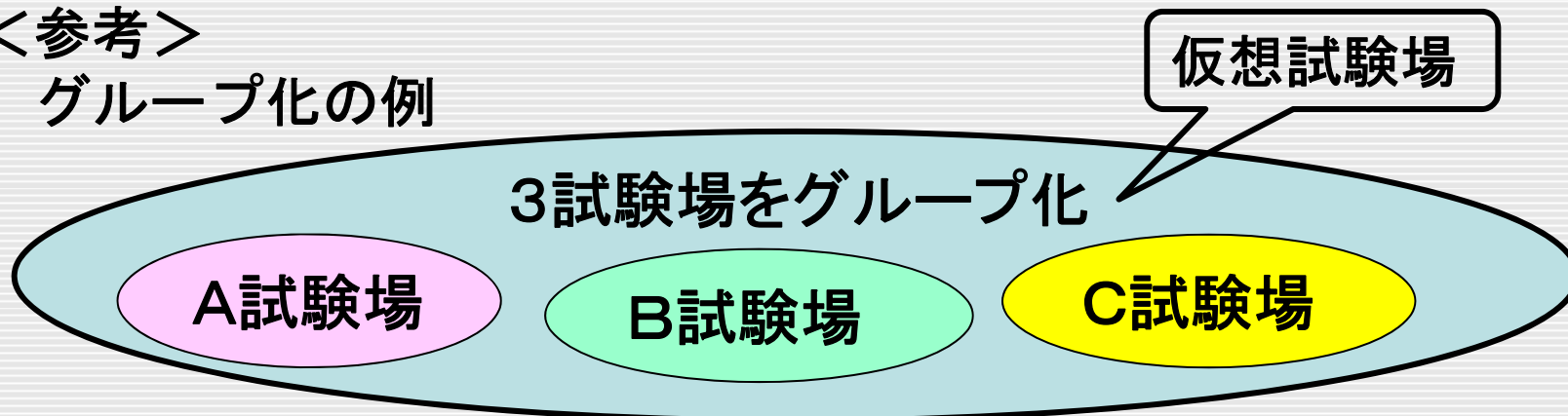


各試験場における複雑化を極力回避し、試験の円滑な実施が可能

※ 「グループ化」の導入(どの試験場に適用するか)は、各大学の収容数や受験者の利便性等を踏まえ、各試験地区(都道府県)で判断

<参考>

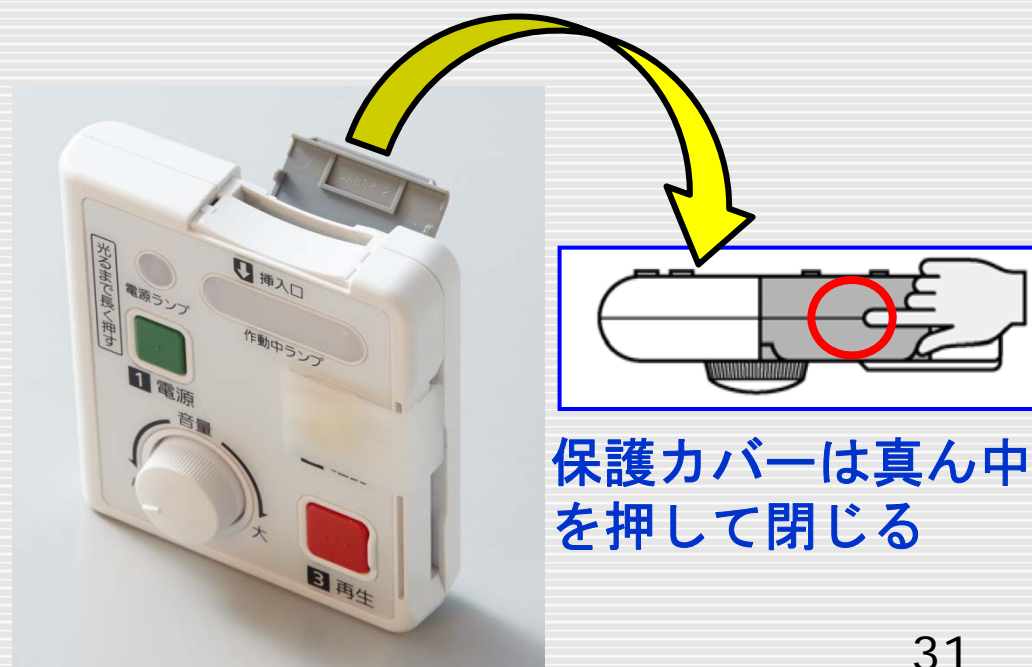
グループ化の例



## 4 ICプレーヤーの操作

(注意点1) 音声メモリーは、ICプレーヤー上部の保護カバーを開けて入れる

(注意点2) 保護カバーを閉じる際は、カバーの真ん中を押す



○リスニングの解答用紙(裏面)

＜ICプレーヤーの準備方法＞

裏面

①～④を各自で行ってください。分からないことがあったら、手を挙げて知らせてください。⑤～⑦は指示があるまで行わないでください。

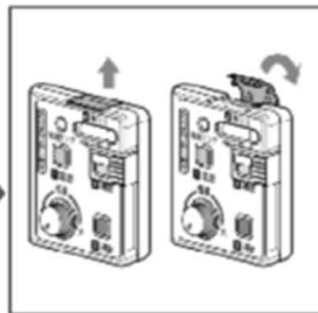
① ICプレーヤーに差し込まれたイヤホンを、念のため、もう一度押し込み、奥までしっかりと差し込まれていることを確認した後、イヤホンの「コードどめ」をほどく。

しっかり奥まで差し込む



○ (良い例) X (悪い例)

② ICプレーヤーを持ち、音声メモリーの「保護カバー」を上方向に開ける。



③ 音声メモリーを袋から取り出す。ICプレーヤー表面が見えるようにした状態で、矢印の面を表にして、奥に突き当たるまでしっかりと差し込む。



④ 「保護カバー」を閉じる。なお、閉じる際は、「保護カバー」の真ん中を押す。



「保護カバー」の真ん中を押す。



⑤～⑦は、それぞれ監督者の指示を待つこと

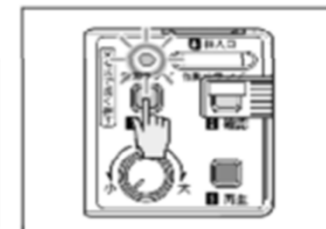
⑤ ICプレーヤー裏側の「絶縁シート」を引き抜き、ICプレーヤーが入っていた袋の中に入れる。

(注1) 引き抜く時に表面のボタンを押さないように注意すること。  
(注2) 次の指示があるまで、5には進まないこと。

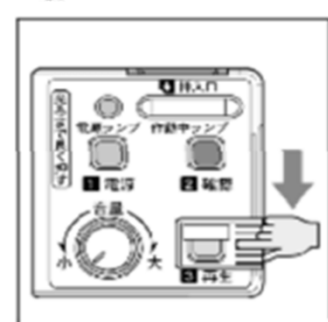


⑥ ①の「電源ランプ」を、「電源ランプ」が光るまで長く押し続ける。

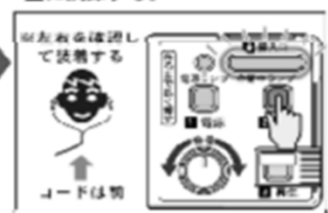
(注) 次の指示があるまで、⑦には進まないこと。



⑦ ICプレーヤー右側の「スライドカバー」を下方向に移動させる。



イヤホンの左右を確認してから、耳に付け、②の「確認ボタン」を、「作動中ランプ」が光るまで長く押し続ける。「作動中ランプ」が光ったら音量つまみを回して、聞きやすい音量に調節する。

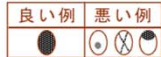


## ○リスニングの解答用紙(表面)

英語（リスニング）解答用紙

表面

マーク例



① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄				
千位	百位	十位	一位	英字
	(0)	(0)	(0)	(A)
(1)	(1)	(1)	(1)	(B)
(2)	(2)	(2)	(2)	(C)
(3)	(3)	(3)	(3)	(H)
(4)	(4)	(4)	(4)	(K)
(5)	(5)	(5)	(5)	(M)
(6)	(6)	(6)	(6)	(R)
(7)	(7)	(7)	(7)	(U)
(8)	(8)	(8)	(8)	(X)
(9)	(9)	(9)	(9)	(Y)
				(Z)



② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ					
氏名					
試験場コード					



解答番号	解 答 欄					
	1	2	3	4	5	6
1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
6	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
7	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
8	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
9	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
10	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
11	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
12	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
13	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

解答番号	解 答 欄					
	1	2	3	4	5	6
14	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
15	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
16	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
17	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
18	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
19	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
20	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
21	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
22	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
23	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
24	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
25	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

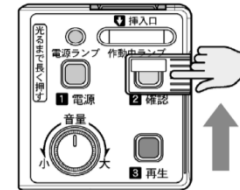
注意事項

- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。
- 音声の停止等のICプレーヤーの不具合や、問題冊子の異常で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げなさい。監督者が筆談用の用紙を渡しますので、トラブルの内容を記入しなさい。試験が終わってから申し出ることはできません。

「解答はじめ」の指示があったら、次の手順で操作すること。

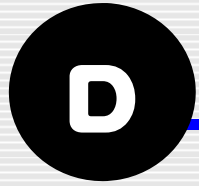
### 解答開始時の操作手順

- イヤホンの左右を確認しながら、耳に付ける。
- 「スライドカバー」を上方向に移動させる。



- 3の「再生ボタン」を「作動中ランプ」が光るまで長く押し続ける。

以後は、問題音声の進行に従って、解答しなさい。



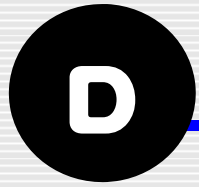
## 5 ICプレーヤーの操作体験

- 大学入試センターのホームページにある「ICプレーヤー操作ガイド」(下記URL)では, ICプレーヤーの操作を体験することができます。
- ICプレーヤーの3つのボタンの長押しの方法や操作上の注意事項, リスニングの流れが分かるようになっています。
- これまでの試験で実際に使用された問題音声を聞くことができます。

「ICプレーヤー操作ガイド」

<http://www.dnc.ac.jp/center/listening.html>





## リスニング【P46】



独立行政法人

大学入試センター

National Center For  
University Entrance Examinations

### 6 イヤホンが装着できない場合

イヤホンが耳に装着できない場合は、ヘッドホンを貸与します。

#### 【申請方法】

- ① 「イヤホン不適合措置申請書」を、大学入試センターのホームページからダウンロードする。
- ② 志願者本人が「イヤホン不適合措置申請書」をセンター試験参加大学の入試担当窓口を持参し、「大学記入欄」に確認の署名をしてもらう。  
(対応期間:平成26年8月1日(金)～10月9日(木))
- ③ 必要事項が記入された「イヤホン不適合措置申請書」を志願票の所定の欄に貼り付けて出願する。

イヤホンがどうしても装着できない場合に限り、申請させてください。



## 1 受験に当たっての主な注意事項

### ●試験当日の留意点

○ インフルエンザ及びノロウイルス等の感染症にかかり治癒していない者は他の受験者等に感染する恐れがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。

○ 試験室に入室してから試験終了までは、退室できません。

○ 「地理歴史, 公民」及び「理科②」の受験票に記載された受験科目数を, 試験当日に

2科目受験 → 1科目受験

1科目受験 → 2科目受験

**変更できません**

○ 「2科目受験する」と登録した受験者は,

**地理歴史, 公民は9:50までに入室**

**理科②は15:50までに入室**

それ以降は, 当該教科の受験は一切できません。



## ● 試験時間中の注意事項

- ・ 以下のものを使用すると不正行為となります。

「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）」

「コンパス」

「電卓」

「そろばん」

「グラフ用紙」等の補助具

「電子辞書」

「携帯電話」

「スマートフォン」

「腕時計型端末」

「ICレコーダー」等の電子機器類

**※机に置けるものの詳細は必ず受験案内等で確認してください。**

- ・ 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。
- ・ 他の受験者への迷惑となる行為（貧乏ゆすり等）は慎むようにしてください。



## 理科を受験する際の留意点

### 【理科①, 理科②共通】

- 試験当日は出願時に登録したA～D, H, Kのいずれかの科目選択方法を変更することはできません。

### 【理科①】

- 60分間で2科目を選択解答します。
- 解答の順序は問いません。
- 時間配分は自由です。
- 解答用紙は1枚で表面に2科目分を解答します。



## 解答科目の確認①

毎年、試験開始後、試験監督者に対して、

- ・ 自分はどの科目を受験すればよいのか
- ・ どの科目から解答すればよいのか

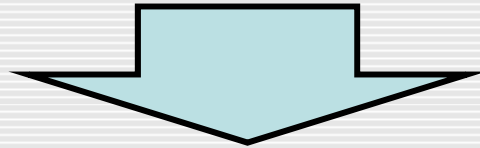
等の質問をする受験者がいます。

**※ 受験科目は、事前に受験を希望する大学の募集要項等で必ず確認してください。**



## 解答科目の確認②

毎年、問題冊子の表紙に記載された科目の掲載ページを確認しないまま解答を始めたため、志望大学の受験資格を失う受験者がいます。



問題冊子の表紙に記載された各科目の掲載ページを十分に確認してから解答を開始するよう注意してください。



## 数学①の問題冊子(抜粋)

2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

〔新教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選 択 方 法
数 学 I	●～●	左の2科目のうちから1科目を選択し、 解答しなさい。
数学 I・数学 A	●～●	

〔旧教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選 択 方 法
数 学 I	●～●	左の4科目のうちから1科目を選択し、 解答しなさい。
数学 I・数学 A	●～●	
旧 数 学 I	●～●	
旧数学 I・旧数学 A	●～●	

## 数学②の問題冊子(抜粋)

2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

〔新教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選 択 方 法
数 学 II	●～●	左の2科目のうちから1科目を選択し、 解答しなさい。
数学 II・数学 B	●～●	

〔旧教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選 択 方 法
数 学 II	●～●	左の3科目のうちから1科目を選択し、 解答しなさい。
数学 II・数学 B	●～●	
旧数学 II・旧数学 B	●～●	



# 理科①の問題冊子(抜粋)

## 注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の解答科目欄にマークされていない場合又は一つの解答科目欄で複数の科目にマークされている場合は、その科目は0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
物理基礎	● ~ ●	左の4科目のうちから2科目を選択し、 解答しなさい。解答する科目の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。
化学基礎	● ~ ●	
生物基礎	● ~ ●	
地学基礎	● ~ ●	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10
----

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解答欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。





# 理科②の問題冊子(抜粋)

# 新

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

(新課程科目) 理科② (物理 化学) (各科目)  
(生物 地学) (100点)

### 注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となる場合があります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
物 理	●～●	受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
化 学	●～●	
生 物	●～●	
地 学	●～●	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば、第2問の 1 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように問題番号2の解答番号1の解答欄の③にマークしなさい。

# 旧

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

(旧課程科目) 理科② (理科総合A 理科総合B) (各科目)  
(物理 I 化学 I) (100点)  
(生物 I 地学 I)

### 注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となる場合があります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
理 科 総 合 A	●～●	受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
理 科 総 合 B	●～●	
物 理 I	●～●	
化 学 I	●～●	
生 物 I	●～●	
地 学 I	●～●	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば、第2問の 1 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように問題番号2の解答番号1の解答欄の③にマークしなさい。



### 解答科目欄のマーク

毎年、解答科目欄が適切にマークされていない答案があります。

平成27年度試験では、経過措置により出題される旧課程科目のある教科(理科②, 数学①, 数学②)がありますので、これらの科目を受験する際は、解答科目欄のマークミスがないよう特に注意してください。

**※ 正しくマークされていない場合は0点となることがあります。**



## ● 解答科目欄のマーク(不適切な例)

### 理科①

#### 同じ科目をマーク

解答科目欄		解答科目欄	
物理基礎	<input checked="" type="radio"/>	物理基礎	<input checked="" type="radio"/>
化学基礎	<input type="radio"/>	化学基礎	<input type="radio"/>
生物基礎	<input type="radio"/>	生物基礎	<input type="radio"/>
地学基礎	<input type="radio"/>	地学基礎	<input type="radio"/>

#### 1つの解答科目欄に複数マーク

解答科目欄		解答科目欄	
物理基礎	<input checked="" type="radio"/>	物理基礎	<input type="radio"/>
化学基礎	<input checked="" type="radio"/>	化学基礎	<input type="radio"/>
生物基礎	<input type="radio"/>	生物基礎	<input type="radio"/>
地学基礎	<input type="radio"/>	地学基礎	<input type="radio"/>



# 理科②

## 新課程科目を登録した者が旧課程科目をマーク

第1解答科目  
の解答用紙



第1 解答科目欄	
物	理 <input type="radio"/>
化	学 <input checked="" type="radio"/>
生	物 <input type="radio"/>
地	学 <input type="radio"/>
旧 課 程	理科総合A <input type="radio"/>
	理科総合B <input type="radio"/>
	物 理 I <input type="radio"/>
	化 学 I <input type="radio"/>
	生 物 I <input type="radio"/>
	地 学 I <input type="radio"/>

第2解答科目  
の解答用紙



第2 解答科目欄	
物	理 <input type="radio"/>
化	学 <input type="radio"/>
生	物 <input type="radio"/>
地	学 <input type="radio"/>
旧 課 程	理科総合A <input type="radio"/>
	理科総合B <input type="radio"/>
	物 理 I <input checked="" type="radio"/>
	化 学 I <input type="radio"/>
	生 物 I <input type="radio"/>
	地 学 I <input type="radio"/>



# 理科②

## 第1解答科目と第2解答科目で同じ科目をマーク

第1解答科目  
の解答用紙



第1解答科目欄	
物	理 <input checked="" type="radio"/>
化	学 <input type="radio"/>
生	物 <input type="radio"/>
地	学 <input type="radio"/>
旧 課 程	理科総合A <input type="radio"/>
	理科総合B <input type="radio"/>
	物理 I <input type="radio"/>
	化学 I <input type="radio"/>
	生物 I <input type="radio"/>
	地学 I <input type="radio"/>

第2解答科目  
の解答用紙



第2解答科目欄	
物	理 <input checked="" type="radio"/>
化	学 <input type="radio"/>
生	物 <input type="radio"/>
地	学 <input type="radio"/>
旧 課 程	理科総合A <input type="radio"/>
	理科総合B <input type="radio"/>
	物理 I <input type="radio"/>
	化学 I <input type="radio"/>
	生物 I <input type="radio"/>
	地学 I <input type="radio"/>



# 数学②

## 新教育課程履修者が旧課程科目をマーク

解 答 科 目 欄					
数 学 Ⅱ <input type="radio"/>	数 数 学 学 Ⅱ B・ <input type="radio"/>	基 工 業 業 数 数 礎 理 <input type="radio"/>	簿 記 ・ 会 計 <input type="radio"/>	基 情 報 報 関 関 礎 係 <input type="radio"/>	旧課程 旧 旧 数 数 学 学 Ⅱ B・ <input checked="" type="radio"/>

## 複数科目をマーク

解 答 科 目 欄					
数 学 Ⅱ <input type="radio"/>	数 数 学 学 Ⅱ B・ <input checked="" type="radio"/>	基 工 業 業 数 数 礎 理 <input type="radio"/>	簿 記 ・ 会 計 <input type="radio"/>	基 情 報 報 関 関 礎 係 <input type="radio"/>	旧課程 旧 旧 数 数 学 学 Ⅱ B・ <input checked="" type="radio"/>



# 受験上の配慮案内

## 〔障害等のある方への受験上の配慮〕

### 資料5

平成 27 年度大学入学者選抜  
大学入試センター試験

## 受験上の配慮案内

〔障害等のある方への配慮案内〕

**出願前に申請する場合**

平成 26 年 8 月 1 日(金)

～ 9 月 26 日(金) (消印有効)

※ 大学入試センター試験の出願期間前に審査結果の通知を希望する場合は、9 月 5 日(金) (消印有効) までに申請してください。

**出願時に申請する場合**

平成 26 年 9 月 29 日(月)

～10 月 9 日(木) (消印有効)



## ○「受験上の配慮案内」の入手方法

① 大学入試センターに郵送で請求する。

⇒ 【受験案内】18ページ



② 大学入試センターのホームページからダウンロードする。

<http://www.dnc.ac.jp/>

(出力した用紙で配慮の申請ができます。)





## ○ 受験上の配慮についての事前相談

- 大学入試センターでは、受験上の配慮に関する相談を随時受け付けています。  
⇒【志願者問い合わせ専用電話】:03-3465-8600
- 入学を志望する大学の入試や、入学後の大学生活等で配慮が必要になることがあるので、志望する大学に事前に相談してください。

## ○ 申請時期

申請時期		受験上の配慮事項 審査結果通知書	受験上の配慮事項 決定通知書
出願前 申請	8月1日（金）～ 9月5日（金）	9月下旬までに送付	12月中旬までに送付
	9月8日（月）～ 9月26日（金）	11月下旬までに送付	
出願時に 申請	9月29日（月）～ 10月9日（木）		

## 2 申請方法等

### (1) 出願前に申請する方法

分類	提出書類	申請期間
受験上の配慮に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 受験上の配慮申請書</li> <li>○ 医師の診断書等</li> </ul>	8月1日～9月26日  ※出願前に審査結果の通知を希望する場合は、 <u>9月5日(消印有効)までに申請</u>
出願に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 志願票等</li> <li>○ <u>受験上の配慮出願前申請済届</u></li> </ul>	9月29日～10月9日

### (2) 出願時に申請する方法

分類	提出書類	申請期間
出願・受験上の配慮に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 志願票等</li> <li>○ 受験上の配慮申請書</li> <li>○ 医師の診断書等</li> </ul>	9月29日～10月9日

## ○ 受験上の配慮事項の決定(P5)

- 配慮の申請に基づき、センターで審査して決定します。  
配慮の決定に当たって、個々の症状や状態等を総合的に判断します。

## ○ 受験上の配慮事項一覧(P7)

- 主な配慮事項を種別で分類して記載しています。
- 申請書に記載のない配慮事項についても申請できます。

## ○ 受験上の配慮内容(P8～15)

- 区分ごとの受験上の配慮内容及び提出書類等は、「受験上の配慮内容」(P8～)を確認してください。
- 各区分に該当しない場合は、「その他の配慮事項」の区分(P15)を参照し、申請してください。

## 5 通知文書の確認

通知文書	確認事項
「受験上の配慮事項審査結果通知書」 ※ 受験上の配慮申請者全員に通知	受験上の配慮事項の内容
「点字・代筆受験科目通知・確認書」 ※ 点字解答又は代筆解答希望者のみ通知	受験科目名
「確認はがき」, 「受験票」	受験上の配慮の有無 受験教科名 その他
「受験上の配慮事項決定通知書」 ※ 受験上の配慮申請者全員に通知	受験上の配慮事項の内容

## 5-1 受験上の配慮事項の決定通知

### (1) 受験上の配慮事項審査結果通知書

- 出願前申請者(9月5日までの申請者):9月下旬までに送付します。
- 出願前申請者(9月8日以降の申請者)及び出願時の申請者:11月下旬までに送付します。
- 申請した配慮事項に漏れ等がある場合は, 受領後3日以内に連絡してください。

### (2) 受験上の配慮事項決定通知書

- 審査結果通知書の内容確認後, 試験場コード, 受験番号を記入した決定通知書を, 受験票とは別に, 12月中旬までに送付します。
- 試験当日, 試験場に持参するものです。大切に保管してください。

## 6 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

- 出願後の不慮の事故等（交通事故，負傷，発病等）のため受験上の配慮を希望する場合は，受験票に記載の「問い合わせ大学」に申請してください。  
（当初決定した試験場での受験となります。）

**注意：** 出願時までには申請すべき内容であった場合は配慮できません。

## 7 申請書類

### 受験上の配慮申請様式一覧

- 冊子にとじ込みの申請書類を記載
- 別室受験希望者用の報告書を新規追加

### 提出書類の組合せ

- 区分や希望する配慮事項に伴う、申請に必要なとなる提出書類を確認（裏表紙にも区分別の提出書類一覧を記載）

⇒ 申請に必要な書類を確認し、不備や漏れのないように提出

# 【P.27】（様式:【P.53】）



独立行政法人

大学入試センター

National Center For University Entrance Examinations

## ● 状況報告書(別室の設定)

### ・別室での受験希望者は提出

(点字・文字・チェック・代筆解答希望者・試験時間延長希望者・発達障害による申請者は提出する必要はありません)

⇒ 高等学校等における学習状況等の記入内容を参考として、別室での受験の希望について、より適切に審査

状況報告書 (別室の設定)			
氏名	昭和 平成	年 月 日生	性 別 男 女
住所			
記入について	<input type="radio"/> 別室での受験を希望する理由を詳しく記入してください。 <input type="radio"/> 高等学校等に在籍していない者は、保護者等が学習環境について可能な範囲で記入してください。 <input type="radio"/> 一人の試験室(個室)を希望する場合は、必要とする理由を記入してください。 <input type="radio"/> 発達障害により別室を希望する場合は、状況報告書(発達障害関係)に別室の設定の記入欄がありますので、提出する必要はありません。		
該当する項目の数字を○で囲み、必要事項を記入してください。 記入しきれない場合は、裏面に記入してください。			
1 別室の設定を必要とする理由を以下に記入してください。(※個室を希望する場合はその理由を記入)			
<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>			
2 授業において何か配慮を行っていますか？ (1) 配慮をしている。 (2) 配慮をしていない。 ※「(1) 配慮をしている」を選択した場合は、以下に具体的な配慮事項を記入してください。			
<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>			
3 定期試験等において配慮を行っていますか？ (1) 配慮をしている。 (2) 配慮をしていない。 ※「(1) 配慮をしている」を選択した場合は、以下に具体的な配慮事項を記入してください。			
<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>			
4 その他学校生活等において、配慮を行っている場合は、以下に具体的な配慮事項を記入してください。			
<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>			
上記のとおり状況等を報告する。 平成 年 月 日 高等学校等の名称・所在地 _____ 校長名 _____ 職印 記載責任者(志願者との関係・氏名) _____ 印			

状況報告書



## 7-2 申請書の記入上の注意

### 【申請書(表面)】

- 「整理番号」欄は、志願票と同じ整理番号を記入してください。  
(出願前に申請する場合は、記入は不要です。)
- 「点字解答」又は「代筆解答」希望者は、受験科目を申請してください。

※ 登録内容の確認のため、志願票のコピーとともに、記入後はコピーを取り保管しておいてください。



# 志願票及び訂正届の取りまとめ方法

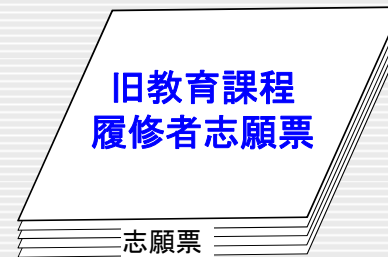
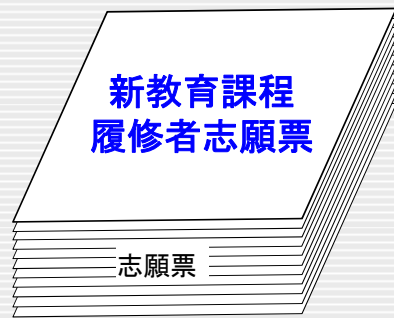
## 資料6

出願受付期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）  
（10月9日消印有効）

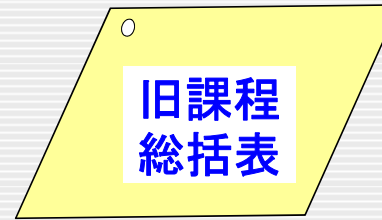
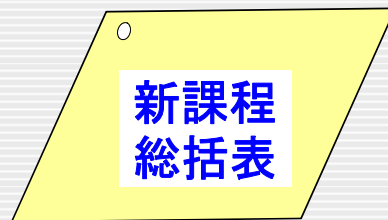


# 1 今年度の変更点

- ① 履修課程区分別（新教育課程履修者と旧教育課程履修者）に志願票を取りまとめる。



- ② ①のそれぞれに総括表を作成する。





## 2 志願票の取りまとめ

### 概要

高等学校等を平成27年3月卒業見込みの者でセンター試験に出願する者の志願票は、高等学校等で取りまとめて提出してください。

### 卒業見込みの者

新教育課程履修者

旧教育課程履修者

志願者

志願者

高等学校等を経由して出願

大学入試センター



## 新教育課程履修者と旧教育課程履修者とは

<p>新教育課程履修者 (数学・理科)</p>	<p>①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に平成24年4月に入学し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者</p> <p>②中等教育学校の後期課程に平成24年4月に進級し，数学，理科に関し新教育課程を履修し，平成27年3月卒業見込みの者</p>	<p>志願票の「⑦入学した年」が「24」である者</p>
<p>旧教育課程履修者</p>	<p>上記以外の者 ※高等学校等を平成27年3月卒業見込みであるが，入学は平成24年3月以前の者など</p>	<p>志願票の「⑦入学した年」が「23」以前である者又はその他の資格で出願する者</p>



## 志願票【第Ⅰ面】

### ③「整理番号」欄

一連番号を学校で記入してください

### ⑥「卒業見込者・卒業者の別」⑦「入学した年」欄

当該志願者の履修課程が新・旧教育課程のどちらであるかを判別するための重要な項目であるため、記入誤りが無いか必ず確認してください

### ⑫「性別」欄

### ⑬「生年月日」欄

### ⑭⑮「電話番号」欄

### 「現住所」欄

記入漏れ,記入間違いが多い項目です



# 志願票【第Ⅱ面】

## ⑱「受験教科」欄

「受験するかどうかにかかわらず」全教科について記載をすることが必要です。

新教育課程履修者は、「理科」の科目選択方法で「旧課程科目を受験する」(記号:H又はK)を選択できませんので、確認してください。

## ⑲「別冊子試験問題配付希望」欄

数学と外国語で別冊子試験問題の配付を希望する志願者は必ず記入してください。

## 「検定料受付証明書貼り付け」欄

「検定料受付証明書」が貼り付けられているか、また、「受付局日附印」が押されているか確認してください。

平成27年度大学入学選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

受験教科  
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

【希望者のみ】別冊子試験問題配付希望  
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	200
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	201
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	202
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/>	203
	旧課程科目を受験する H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/>	
	※新課程履修者は選択不可 X…受験しない	<input type="checkbox"/>	
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>	204

数学2のうち次の科目  
「工業数理基礎」  
「簿記・会計」  
「情報関係基礎」

外国語のうち次の科目  
「ドイツ語」  
「フランス語」  
「中国語」  
「韓国語」

成績通知  
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。

成績通知  
希望する 希望しない

検定料  
成績通知  
希望する 希望しない

受験教科数	3教科以上	18,800円	18,000円
	2教科以下	12,800円	12,000円

【該当者のみ】  
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

★リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがれないようしっかり貼り付けてください。(受験案内46ページ参照)

検定料払込書のうちEと表示された「検定料受付証明書」を、右の太枠の中にはがれないようしっかり貼り付けてください。

★必ず金融機関の受付窓口で払い込んでください。

★「検定料受付証明書」に受付局日附印が押されていることを確認してください。

見本

E 検定料受付証明書貼り付け欄



## 志願票総括表の作成ポイント

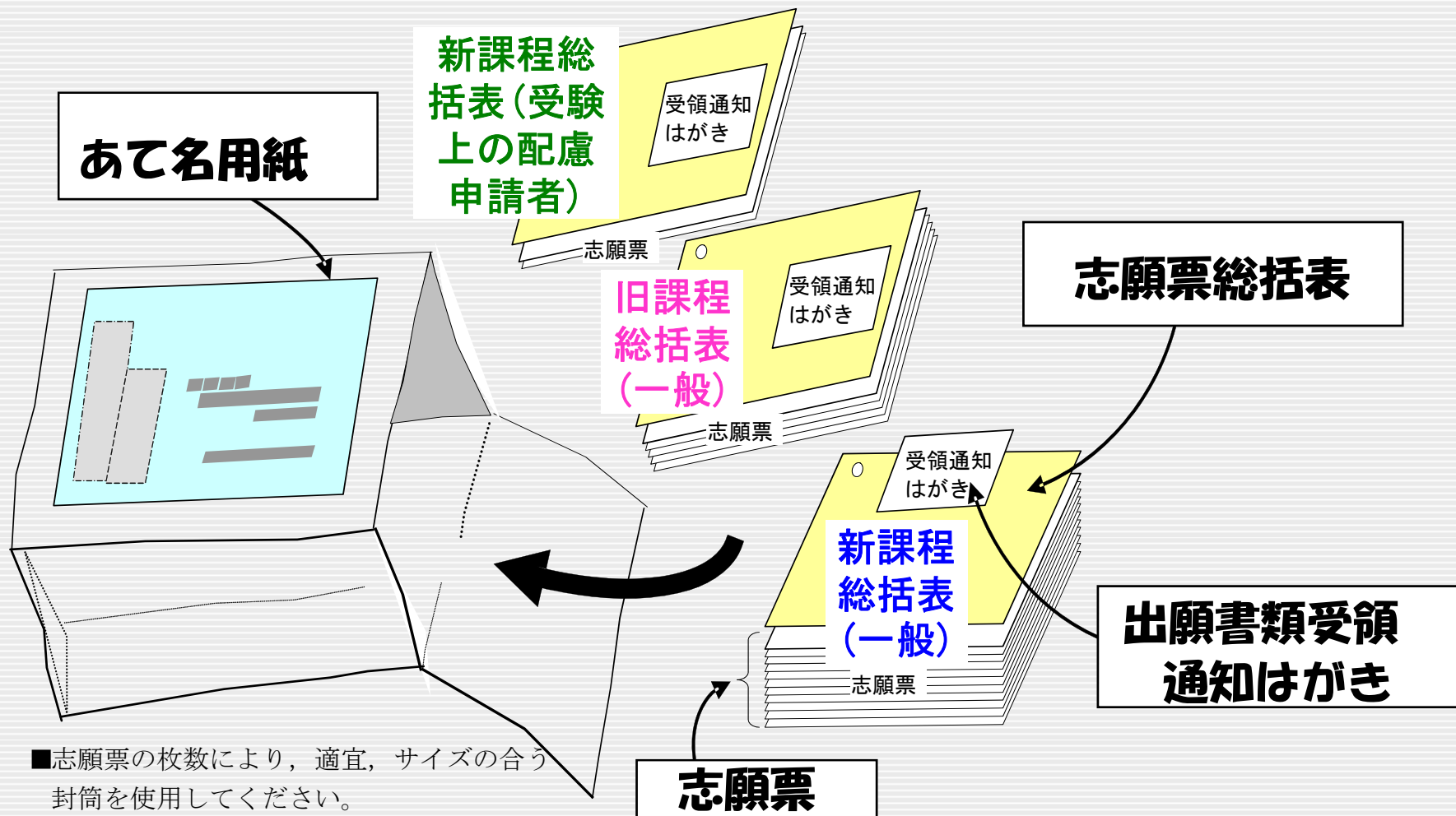
- 総括表は「履修課程区分」「志願者区分」ごとに作成してください。
- 志願票の束が複数の場合、それぞれに必ず総括表を付けてください。
- 職印を必ず押してください。  
(複数枚提出する場合も全てに職印を押してください)



## 志願票の取りまとめのポイント

- ・ 総括表1枚で200枚までの志願票を取りまとめることができます。
- ・ 各区分で志願票が200枚を超える場合は、200枚単位で総括表を1枚ずつ作成してください。
- ・ 出願期間内であれば、志願票の追加提出は可能です。その際は総括表を新たに作成してください。
- ・ 志願者区分ごとに総括表を作成してください。
- ・ 受験上の配慮申請者は区分が異なるので、総括表を別に作成してください。
- ・ イヤホン不適合措置申請者は志願票の束を分ける必要はありません。

# 出願書類封入のイメージ



※受験上の配慮を申請する志願者の束が一番上にしてください

※旧課程履修者の束を必ず新課程履修者の束の上にしてください

※旧課程履修者や受験上の配慮者がいない場合は、これらの総括表は必要ありません 9



## 出願書類受領通知はがき

総括表に記入した志願票の実枚数を記入してください。

総括表単位で取りまとめた中に1枚でも志願票に不備があった場合、その束は、

- ・ 出願書類受領通知はがき
- ・ 確認はがき

の通知が遅れます。

### 出願書類受領通知はがき

学 校 記 入 欄	
③高等学校等コード	
④総括表提出枚数	枚目
⑥志 願 票 枚 数	枚

貴校から郵送された上記の出願書類を、当センターが受領したことをお知らせします。

独立行政法人 大学入試センター 事業第一課

受 領 年 月 日	
-----------	--

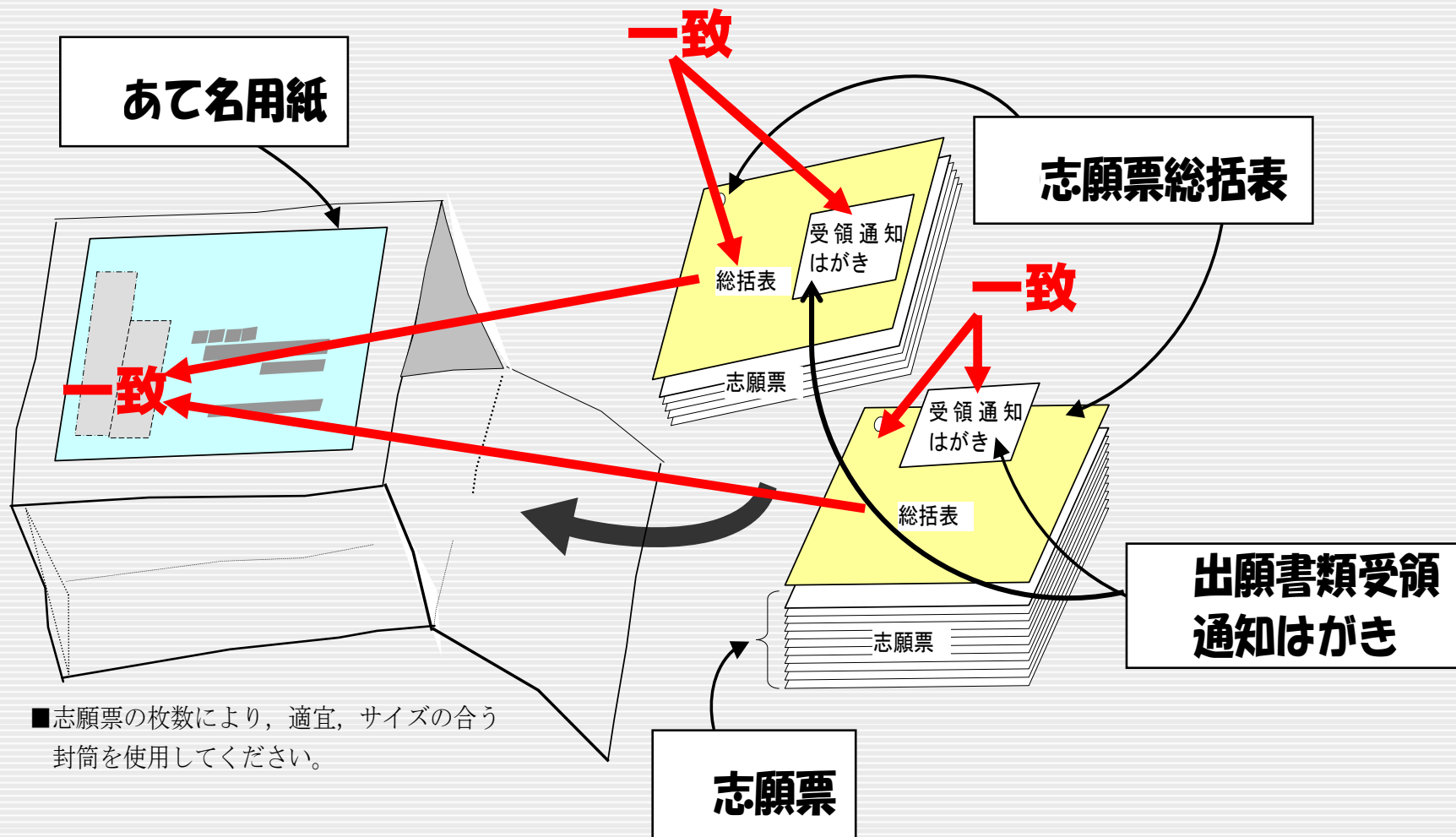


## あて名用紙

封入されている総括表及び志願票の枚数と一致していることを必ず確認してください。

簡易書留引受番号	この郵便物に封入されている総括表枚数と志願票枚数			
	・受験上の配慮申請者がいない場合には、枚数記入欄に×印を付けてください。 ・履修課程区分の区別なく、下記の志願者区分で枚数を記入してください。			
	一 般 (総括表の②志願者区分 1, 2, 3 の合計)		受験上の配慮を申請する志願者 (総括表の②志願者区分 4, 5 の合計)	
	総括表	志願票	総括表	志願票
	枚	枚	枚	枚
所在地	〒			
学校名				
高等学校等コード				

# 正しく処理を行うと、総括表及び志願票の枚数と一致します



## 3 訂正届の取りまとめ

### ○提出書類

- ① 氏名，連絡先等を訂正する場合
  - ・ 「住所等変更・訂正届」（確認はがきのコピーを貼り付ける）
- ② 登録教科（地理歴史，公民の科目数，理科の科目選択方法等）及び別冊子試験問題の配付希望を訂正する場合
  - ・ 「登録教科等訂正届」（確認はがきのコピーを貼り付ける）

※検定料を再度払い込んだ場合のみ

- ・ 「検定料受付証明書」を貼り付ける
- ・ 「検定料等返還請求書」を同封する

学校で取りまとめの上，「訂正届総括表」をつけて，11月4日（火）まで（消印有効）に郵送してください。

## ○注意事項

- ① 作成した「住所等変更・訂正届」及び「登録教科等訂正届」(以下、「訂正届」という。)はコピーを取り、保管しておいてください。
- ② 訂正された内容は、12月15日(月)までに到着する受験票(『受験案内』p.32)で再度確認してください。確認はがきの再送付は行いません。
- ③ 必要書類に不備(必要書類の不足、「訂正届」への誤記入等)がある場合は、訂正を受け付けられないことがありますので、必ず内容確認を行ってください。
- ④ 「登録教科等訂正届」は消印が11月5日(水)以降の場合は、訂正は一切受け付けられませんので、御注意ください。

## 登録教科等訂正届

- 登録教科(地理歴史, 公民の科目数, 理科の科目選択方法等)及び別冊子試験問題の希望を訂正する場合に使用します。
- 次の事項を確認してください。
  - ・ 訂正のある箇所のみでの記入であること。
  - ・ 確認はがきのコピーが貼り付けてあること。
  - ・ 新教育課程履修者が旧教育課程科目を選択していないこと。

※受験教科数が増える場合は、再度、検定料を払い込み、検定料受付証明書を貼り付けることが必要になる場合があります。(受験案内 p.29)

平成27年度大学入試センター試験 登録教科等訂正届 ※センター記入欄

① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください

フリガナ	生年月日	年	月	日
氏名	□昭和 □平成			

② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください

教科名	訂正記入欄	【希望者のみ】別冊子試験問題の配付
国語	A...受験する ×...受験しない	数学② 希望する 希望しない
地理歴史 公民	A...1科目受験する B...2科目受験する ×...受験しない	外国語 希望する 希望しない
数学	A...受験する ×...受験しない	
理科	新課程科目を受験する A...理科①を受験する B...理科②を1科目受験する C...理科①を受験、理科②を1科目受験する D...理科②を2科目受験する	<p>○訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選択し、その記号を訂正記入欄に正しく記入してください。正しく記入されていない場合(間違いの記号を記入、漏れがない文字を記入)は、その教科は訂正しません。</p> <p>○記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。</p> <p>○記入に当たっては、「受験案内」の29ページをよく読んでください。必要箇所や配付内容に不備がある場合、訂正は一切受け付けません。</p>
	旧課程科目を受験する ※新課程履修者は選択不可 ×...受験しない	
外国語	A...受験する ×...受験しない	

③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください

確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 平成26年11月4日(火)(消印有効)

高等学校等コード	
フリガナ氏名	
生年月日	性別
連絡先等	
履修課程	
成績通知	受験上の配慮
付帯不適合理由	
登録教科	国語
	地理歴史、公民
	数学
	理科
	外国語
別冊子試験問題	数学②
	外国語

平成26年10月●日発行

【訂正届の提出者全員】  
「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

【対象者のみ】  
受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる方のみ貼り付けてください。

E 検定料受付証明書貼り付け欄

届け出の際は、このページをコピーして使用してください。



# 住所等変更・訂正届

- 氏名，生年月日，住所，電話番号を変更，訂正する場合に使用します。
- 必要事項が記入されているか確認してください。
- 確認はがきのコピーが貼り付けられているか確認してください。
- **性別**に登録誤りがある場合はこの様式を使用せず，直ちに大学入試センター事業第一課に電話で問い合わせてください。

平成27年度大学入試センター試験 住所等変更・訂正届

① 志願者本人の氏名と生年月日を入力してください

フリガナ 氏名 生年月日 年 月 日  
昭和 平成

② 訂正する箇所のみ，訂正後の内容を記入してください

○氏名 ○生年月日  
 フリガナ 氏名 生年月日 年 月 日  
 漢字 氏名 生年月日 年 月 日  
昭和 平成

○住所  
 郵便番号 新住所 (フリガナ)

○電話番号 (変更のある電話番号のみ記入してください)

新電話番号 (自宅・下宿・寮)  
 新電話番号 (携帯電話)

③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください

確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 平成26年11月4日(火) (消印有効)

高等学校等コード	
フリガナ氏名	
生年月日	性別
連絡先等	
受験課程	受験上の配慮
成績通知	受験上の配慮
平成26年10月●日発行	
科目	
地理歴史、公民	
数学	
理科	
外国語	
別冊子試験問題	数字② 外国語

【訂正届の提出者全員】  
 「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

提出前に確認してください！

氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置換されるか、すべてカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。  
 → 訂正の必要はありません。

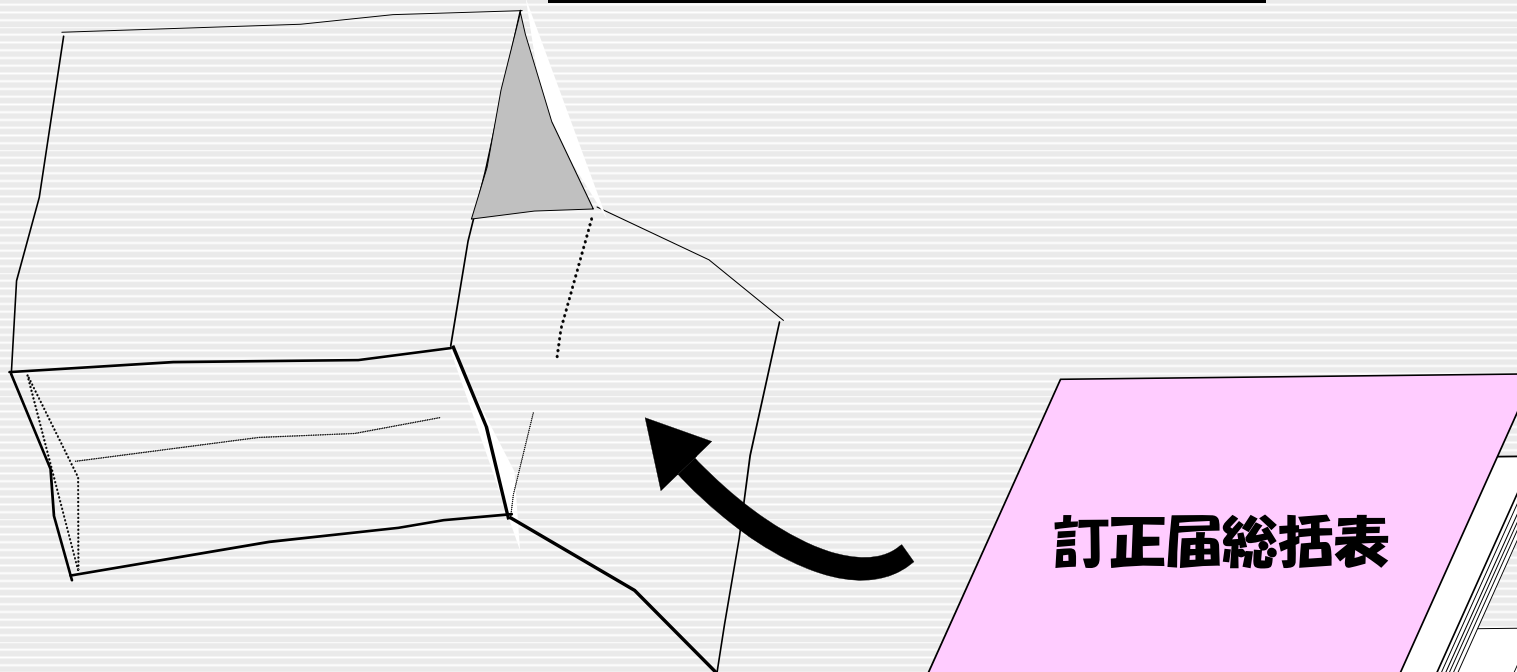
住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。  
 → 訂正の必要はありません。

①「成績通知」「受験上の配慮」「イヤホン不適合措置」は、出願時に申し出た内容を変更することはできません。

②「登録教科」等「別冊子試験問題の有無」を訂正する場合は、11月4日までに、31ページの「登録教科等訂正届」に必要事項を記入して提出してください。

11月22日以降に到着した分については、受験票への印字が間に合いませんので、受験票到着後に手続を行ってください。  
 → 受験案内36ページ

## 訂正届の取りまとめ



■ 訂正届の枚数により、適宜、サイズの合う封筒を使用してください。

登録教科等訂正届

住所等変更・訂正届

### ※注意

それぞれの書類は、ホチキスやクリップ等で留めないでください。



- 生徒の方から預かった志願票及び訂正届は提出もれがないよう十分注意してください。
- 万一、提出もれがあった場合には直ちに大学入試センター事業第一課に電話で問い合わせてください。